

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	彩り-IRODORI-宜野湾教室		公表日		令和 8年 4月 30日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	3	4	利用児童全員がちゃんと座れるように、テーブルの配置等を変えて対応しています。	教室の移転を検討しています。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	6	1	日々の利用児童に対しての職員の配置は適切にしています。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	4	3	全体での活動場所、個別での対応する場所等を分けて対応しています。	トイレや入口のバリアフリーに関しては改善考えています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5	2	毎日の清掃、消毒で清潔に過ごせる様に努めています。	活動内容によっては、狭く、窮屈な時もあるので、教室の移転を検討しています。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	3	4	個室は設けられてないが、パーテーション等を設置し、個々で学習したり、対応できるようにしています。	移転先では、個室を設ける必要があると思います。
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	7	0	毎日のミーティングで、活動や業務の振り返りを行い、各職員が情報共有を行っています。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	1	評価表も実施しているが、保護者との話の中で聞き出した意向も共有し、業務改善に繋げています。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	1	ミーティング等で積極的に意見交換を行っています。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3	4		必要性に応じて検討していきます。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7	0	定期的に研修を受ける機会があります。	
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7	0		教室内にて掲示を行っています。
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	7	0	各児童のアセスメントの際には本人や保護者のニーズや課題を客観的に検討したうえで計画を立てています。普段の様子を共有し、作成の際に活かしています	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7	0	全ての職員にて支援会議を行い検討しています	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7	0	定期的に支援会議等を行い、計画を確認し、支援について共有を行っています。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7	0	定期的な支援会議や、独自の評価表を用いています。活動中の様子や学校や保護者からの聞き取り支援記録等で細かく確認を行っています。	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等サービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6	1		地域支援の強化を図りたいと思います。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7	0	活動プログラムの立案は毎月行い、日々の活動の段取りも毎日話し合っています。	

の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7	0	活動が固定化しないよう変化をつけながら、子ども達の意見も取り入れ、楽しめるよう工夫しています。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	7	0	その日の児童の様子を見ながら、必要に応じて個別対応、集団活動を提供しています。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7	0	支援開始前に活動ミーティングを行い、進行、サポート等、担当を決め、しっかりチームで連携し支援に取り組んでいます。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7	0	支援終了後は、振り返りを行い、次回に向けての改善点を話し合っています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7	0	記録は徹底していて、定期的に検証も行っています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7	0	全職員で定期的に会議を行い、見直しを行っています。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	7	0		
25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	7	0	子ども達と、どんな内容の活動がしたいかを話し合い、決めていくことで自己決定する力を育てています。		
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7	0	児童発達支援管理責任者が主に参加しています。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7	0	連携が足りないが、相談支援事業所、障害福祉とは連携がとれています。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	6	1		
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	7	0		中高生を支援しているため、小学校や放課後等デイサービスとの情報提供はあります。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	3	4	担当者会議を設け、児童が障害福祉サービスへ移行する時には、必ず情報提供をしています。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	5	2		児童発達支援センターとの関わりは少ないです。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	7	0		年2回～3回程度、他教室との交流会を設けています
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	7	0	市内の連絡会に毎回参加しています。	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5	2	送迎時に、日々の状況を共有し共通理解を図っています。	
35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	7	0		保護者、家族が参加する研修機会はかなり少ないです。今後は検討したいと思います	
36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7	0	管理者がしっかり行っています。		
37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7	0	日々の保護者や子ども達の聞き取りで、要望を確認しています。		
38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	6	1	児童発達支援管理責任者にて説明を行い同意を得ています		

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	4	3	しっかり時間をつくり対応しています。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	7	0		年に1回、年末にクリスマス会を設け、そのプログラムで保護者同士が交流する機会を作っています。今後は夏にもイベントを設けていく方向で検討しています。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7	0	ご意見が会った時には、速やかに対応しています。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	7	0	活動予定表を配布したり、必要な時には連絡用LINEで情報を提供しています。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6	1	個人情報の取り扱いには、全職員十分注意しています。	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	3	4		子ども達や保護者との情報伝達をしっかりと行っています。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	7	0		保護者を招待する機会はありますが、地域の人達を招待する機会はまだ設けられていません。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7	0	有事の際に対応できるように事業所内に常備し、いつでも職員が確認できるようにしています。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7	0	年に2回避難訓練を実施しています。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	5	2	服薬依頼があった際には与薬依頼書の記入をお願いし、職員間にて共有しています	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7	0	今後対象児童が入ってきた場合には、保護者からの情報を全職員と共有し、必要児童にはしっかり対応していく。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7	0	安全計画を作成し、定期的に更新、点検を実施しています。	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	7	0	安全計画に基づく取り組み内容をしっかりとご家族へ伝えていきます。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7	0	発生時には管理者へ報告し、記録に残してミーティングにて全職員で振り返りを行い、再発防止に努めています。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7	0		虐待防止委員会を設け、適切な対応が出来るように研修を行っています。
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	7	0	必要児童がいれば、計画書に記載し、組織的に行っていきます。		